

特別支援学校における就労支援

埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課
特別支援学校就労支援担当 山崎 貴胤



当研修動画の流れ

- 1 特別支援学校の進路状況
- 2 進路指導の取組
- 3 保護者との連携
- 4 企業・事業所等との連携
- 5 支援体制の構築



Ⅰ 特別支援学校の進路状況



【令和7年度埼玉県立特別支援学校進路内訳概数】

- ① 就労 約33%
- ② 福祉サービス 約57%
- ③ その他（進学/医療等）... 約10%

【職業種別内訳】



運搬・清掃 / サービス / 販売 / 事務など



特別支援学校の進路状況

【特別支援学校高等部で 一般就労を希望する生徒の就労率】



年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
卒業生数	609	616	716	781	841	871	941	1045	1042	1019	1046	1096	1098	1096	1047	1088	1084	1097	1150
1年時 就労希望者	210	237	308	306	325	341	375	443	394	452	410	480	442	424	423	398	412	422	411
3年時 就労実現者	132	156	209	214	238	260	278	315	330	341	341	385	376	345	353	342	352	394	384
就労実現率	62.9	65.8	67.9	69.9	73.2	76.2	74.1	71.1	83.8	75.4	83.2	80.2	85.1	81.4	83.5	85.9	85.4	93.4	93.4
目標値 (教育振興 基本計画)										84.7	85.6	86.7	87.8	88.9	90.0	90.0	90.0	90.3	90.7



【定着率と離職率】※埼玉県立特別支援学校

	定着率		
	卒業後1年	卒業後2年	卒業後3年
R4.3卒業	81.6%	75.1%	72.0%
R5.3卒業	86.7%	84.2%	
R6.3卒業	93.5%		
平均	87.3%	79.7%	72.0%
離職率平均	12.7%	20.3%	28.0%

【離職の主な理由】

就労意欲の減退 … 約23%

人間関係の悩み … 約21%

ステップアップ・転職・訓練校…約11%



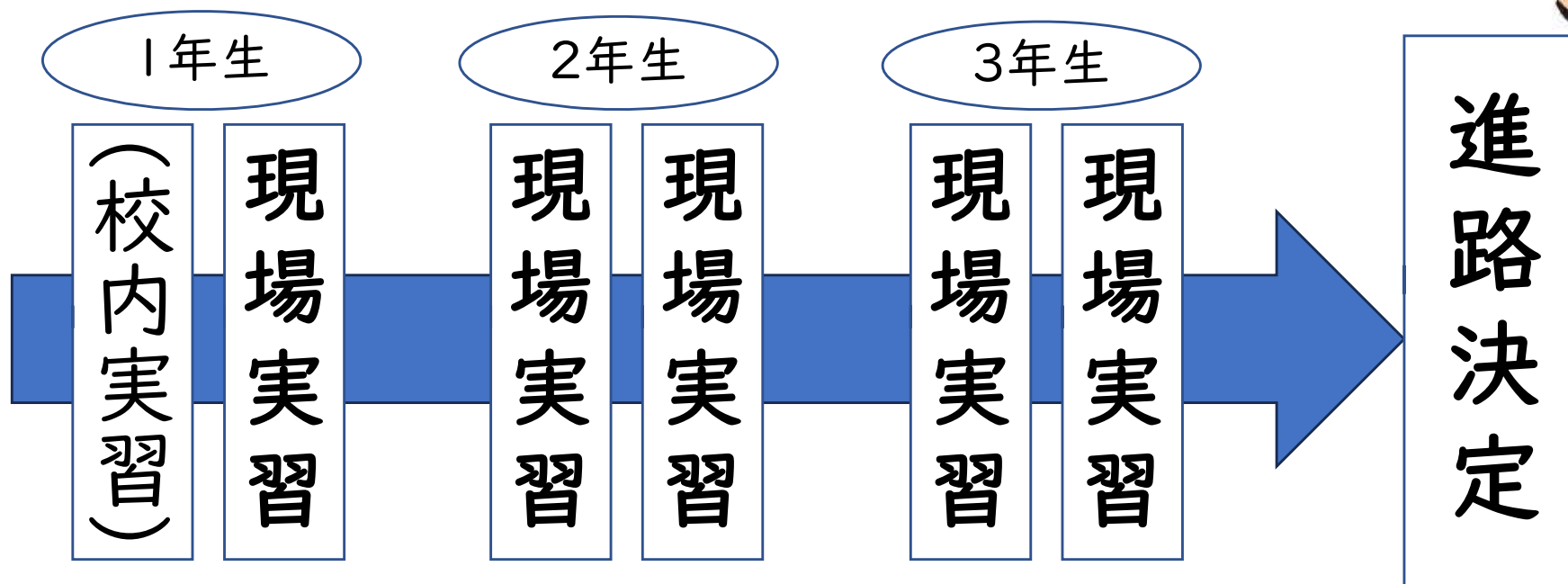
2 進路指導の取組





【現場実習】（産業現場等における実習）

実際に事業所や企業で実習を行う（3～10日程度）



生徒：経験を積むことを通し、自己理解（適性など）を深める。

実習先：生徒の特性や適性について把握する。

保護者：面談等で生徒の課題や次回実習先の希望等を確認する。

担任：巡回等で生徒の課題・強みを確認し、指導・支援に生かす。



【授業での取組】



「自立活動」 …コミュニケーション、身体の動きなど日常生活や学習上の困難を主体的に改善・克服するための学習。教育活動全体を通し指導する。



「作業学習」(職業学科、分校以外の特別支援学校)

…木工、窯業(焼き物)、農園芸、紙すき、清掃等の作業を通し、職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学ぶ。作物や製品を校内や地域で頒布することもある。



「専門教科」(職業学科)「職業」(分校)

…食品加工、農園芸、事務、メンテナンス、服飾、接客など実践的な授業を通して、働くための知識・技能を高める。

「デュアル実習」

…現場実習とは別に、授業の一環として学校近隣の企業や事業所等で職業体験を行う。

「就労支援アドバイザー」

…企業人や専門家を学校に招き、出前授業を実施。

「卒業生による進路講演会(進路セミナー)」

…卒業した先輩から、仕事の楽しさや大変さなど、職業生活について在校生たちに講演してもらう。



【教職員の研修】



「進路指導研修」

…進路指導主事や外部専門家から、進路指導、就労支援について学ぶ。

「民間企業体験研修」

…障害者雇用を進めている企業を中心に、実際に職場で仕事を体験する。

3Days意識向上民間研修、初任者研修、5年次研修等。



3 保護者との連携



【現場実習】

…生徒が実習をしている様子を見学したり、反省会に出席し、実習先からの課題を教員と一緒に確認することで、子どもの理解を深める。

【進路面談】

…生徒の学校の様子などだけでなく、次の実習先や卒業後の進路先など、担任、保護者、本人とで確認する。





【保護者向け進路研修会】

- …進路先の状況、進路に関する学校の取組などについて、進路指導主事や外部講師から講義を受ける。

【保護者見学会】

- …福祉サービスや保護者見学会を受け入れている企業などに足を運び、働いている障害者や職場環境を見学することにより、子どもの将来をイメージする。





【進路だより】

- …進路指導主事が中心となり、現場実習の状況ほか、進路の情報や取組を主に保護者へ発信している。

【学校HP・進路室等】

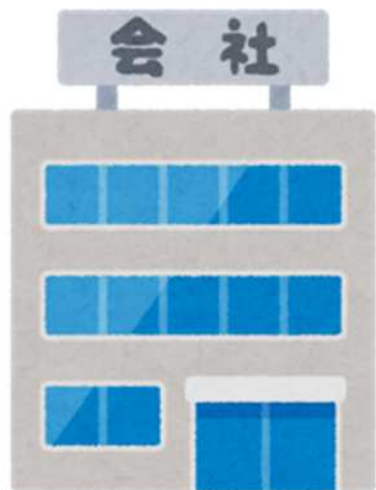
- …進路指導主事が中心となり、様々な情報を発信している。



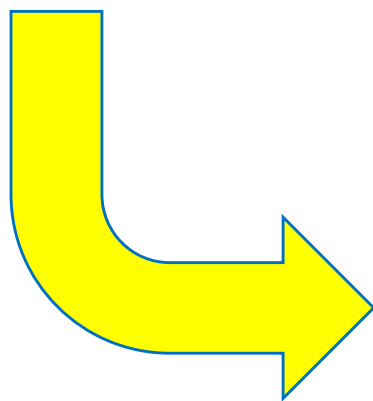
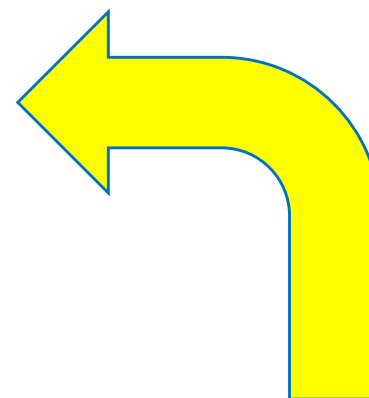
4 企業・事業所等との連携



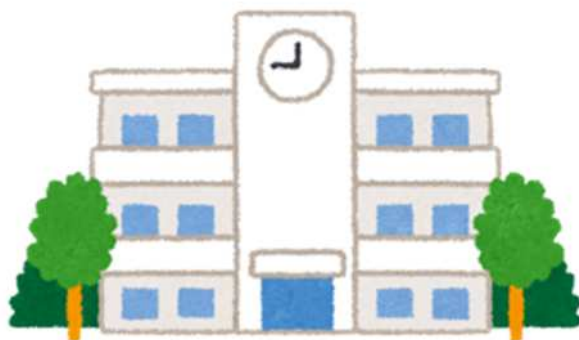
【事業所・企業見学】



- ・所在地の確認
- ・作業の様子
- ・職場環境
- ・障害者雇用の状況



【学校見学会】



- ・所在地の確認
- ・授業の様子
- ・学校の雰囲気
- ・進路指導について



【現場実習までの流れ】

① 申込み（日時・内容等）



② 打合せ（配慮事項等）



③ 実習開始



④ 巡回指導（教員が観察）



⑤ 実習終了（振返り）



5 支援体制の構築



【ハローワーク】

- …生徒が希望している職種や企業情報等を共有する。
求職登録を行い、就職に向けた手続きを進める。

【職業センター】

- …在学中に職業的重度判定を行い、
就職時の手続きを円滑に進める（任意）。



【就業・生活支援センター】

- …在学中に登録を行い、就労が継続できるよう支援
してもらうために生徒の情報共有を行う。



【卒業時の支援】

- …移行支援会議など、学校から進路先へ生徒の支援について、方法などを引き継ぐ。保護者や支援センターの職員が同席することもある。



【卒業後の支援】

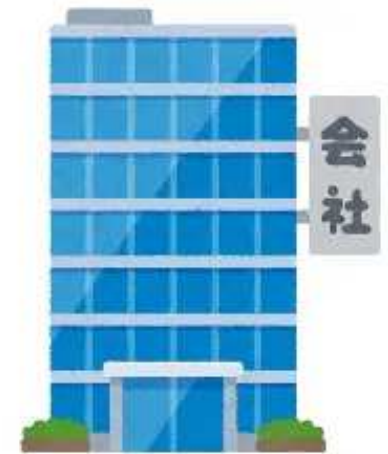
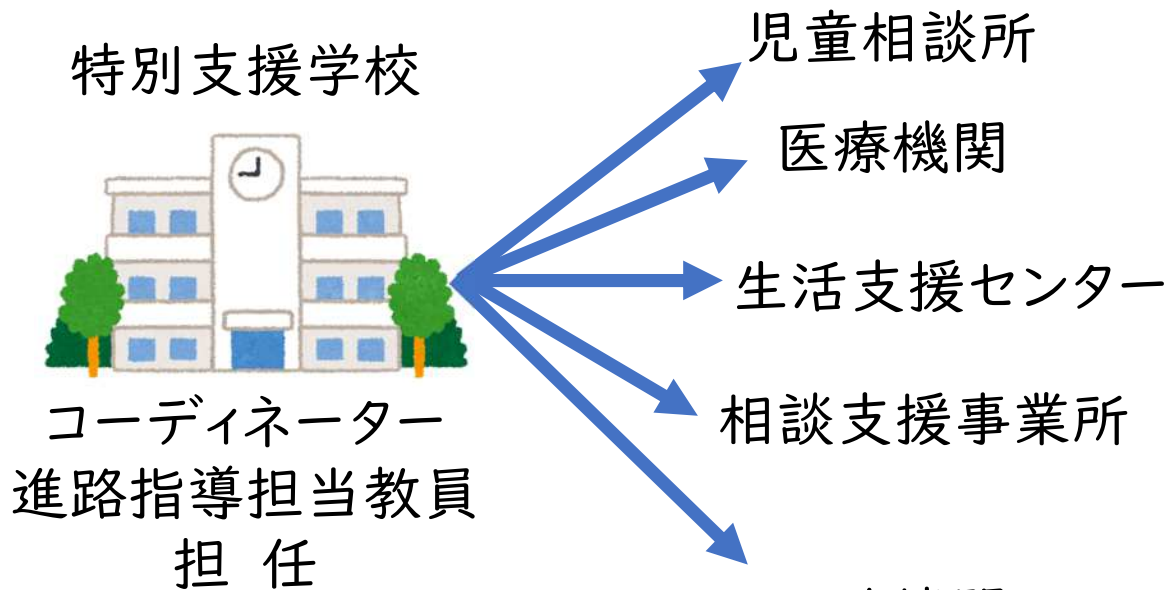
- …特別支援学校は定着支援として、卒業後3年間を目安に、電話や訪問などにより就労の継続を支援している。



学校生活がうまくいかない…
進路が決まらない…

【個別の支援会議】

- ・家庭に支援が必要
- ・不登校 など



支援体制を構築



進路先に
引き継ぐ



御視聴ありがとうございました。

ジョブ・サポーター研修 2026.6

特別支援学校における就労支援

埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課
特別支援学校就労支援担当 山崎 貴胤

